

## 標準類制定状況

## — 伝送網・電磁環境専門委員会 —



装置機能・管理SWG リーダ  
深谷 崇文（日本電信電話㈱）

## 1. はじめに

伝送網・電磁環境専門委員会は、ITU-T SG15 WP3 の伝送網のアーキテクチャ、管理・制御と論理インタフェース技術および ITU-T SG5 WP1 の情報通信装置の EMC 技術領域における国内標準策定および国際標準化の提案をミッションとしている。

2022 年度第 4 四半期の標準化会議には、伝送網・電磁環境専門委員会から、改定 1 件の標準案 JT-G872 を付議し、2023 年 5 月 18 日に承認された。この詳細の一覧を表 1 に示す。本稿では制定された 1 件の TTC 標準について概説する。

## 2. 改定 TTC 標準：JT-G872 「光伝送網のアーキテクチャ」

JT-G805 にて記載されているモデリング方式を用いて光伝送網の機能構造について、2007 年に TTC 標準（JT-G872 1 版）を制定していた。1 版制定から 15 年が経過し、ITU-T においても G.872 の改定が行われていることから、TTC 標準においても改定するべきと判断した。以下に第 1 版からの主な変更箇所を示す。

## 2.1 概要

本標準は、デジタルレイヤネットワークについては ITU-T G.800 及び JT-G805 にて、また光メデ

表 1 伝送網・電磁環境専門委員会の 2022 年度 4Q の標準類制定状況

ドキュメント番号	タイトル	制定日
JT-G872 (改定)	光伝送網のアーキテクチャ	2023/5/18

表 2 JT-G872 第 1 版からの主な変更箇所

1 版目次	2 版目次
1. 概要	1. 適用範囲
2. 参考文献	2. 参考文献
3. 用語と定義	3. 定義
4. 略語	4. 略語
5. 光ネットワークの伝送機能構造	5. 規約
6. 光ネットワーク管理	6. OTN の機能構造
	7. OTN のデジタル階層
7. 光ネットワークのサバイバビリティ技術	8. OTN デジタルレイヤをサポートするメディアネットワークのアーキテクチャ
8. 異なる領域間の相互接続と相互作用	9. メディアネットワークトポロジ
9. 光チャネルのインプリメンテーション様相	10. 管理
10. 光伝送網の細分化	11. OTN の可用性の技術
付属資料 A 信号劣化の緩和および再生中継	
付録 I (参考) 光ネットワークの機能の例	付録 I (参考) Och と OTSi の用語の関係
付録 II (参考) OTN と既存 WDM の関係	付録 II (参考) フレックスイーサネットを運ぶための OTN の使用方法
付録 III (参考) OTN に基づいた伝送網の導入	付録 III (参考) ODU レイヤネットワークの考え方の例
	付録 IV (参考) マルチドメイン OTN アプリケーションの例

アネットワークについては ITU-T G.807 にて記載されているモデリング方式を用いて、光伝送網 (OTN) の機能構造について規定する。

## 2.2 主な改定内容

1 版制定当時は SDH が主流であったが、OTN の標準化に伴い光伝送網の機能構造が変更となったため、2 版では主に OTN デジタルレイヤをサポートするメディアネットワークのアーキテクチャ、メディアネットワークトポロジを規定している。8 章では光トリビュタリ信号 (OTSi) およびフレキシブル OTN インタフェースについて追加している。9 章では OTN デジタルレイヤ、メディアおよびメディアチャンネルについて追加している。また、付録 II では既

存のイーサネット物理インタフェース (PHY) を束ねる機能であるボンディングおよびサブクライアントのサポートという本質的に独立した 2 つの機能を提供することを追加している。

## 3. むすび

伝送網・電磁環境専門委員会では、ITU-T SG15 WP3 の伝送網のアーキテクチャ、管理・制御と論理インタフェース技術および ITU-T SG5 WP1 の情報通信装置の EMC 技術領域における国内標準策定および国際標準化の提案を継続実施する。2023 年度には、表 3 の TTC 標準化、技術レポート化を計画している。

表 3 伝送網・電磁環境専門委員会の 2023 年度標準化計画

サブワーキンググループ	活動計画
装置機能・管理	JT-G7701 新規 (2023/4Q)
多重分離インタフェースと網同期	JT-G709.3 新規 (2023/2Q)
情報通信装置の EMC・ソフトウェア	CISPR TR 16-2-5 新規 (2023/2Q)